

交流センターだより

おおとし



リラックスねこ
秋本理緒さん

No.143
令和3年
2月号

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 13,990 世帯数 6,805
開館時間 8時30分～17時15分 (行政窓口) TEL 922-2461 令和3年1月1日現在

コロナに打ち勝つ！大歳小からのメッセージ

今年度の新型コロナウイルスの大流行は、いまだ日常生活に大きな影響を及ぼしています。そこで大歳小学校6年生のみなさんに、日々の感染予防や医療従事者のみなさんへの感謝など、大歳から伝えたいことを標語にしてもらいました。いただいた99の標語の一部を紹介します。コロナ収束に向けみなでがんばりましょう。

私達にできるのは
予防と尊敬感謝の心！
吉富優里



＜感染予防＞

自分たちにできることを
考えよう
山根幹太

コロナに負けない
笑顔ですごそう！
岡崎莉央

おつかれさま
そして
ありがとう♡
森口笑理華

3密をさけて
守ろう
体と笑顔
小田朔太郎



当たり前のように
感謝しよう！
田中佳乃子

手洗い うがい
マスク着用を心がけよう！
池田柚歌



こんな今だからこそ
今できることをやろう
永田温大

どんな時でも
くじけない
大歳魂
宮崎由弦

言葉では伝えきれない
ほどありがとう
徳光烈哉

マスクして
ほどよい距離を
保とうよ
小田陽斗

その外出は
本当に必要な
外出ですか？
武藤翔



今のがまんが
あしたにつながる
安田芽生

みんなでコロナを終わらせよう！
日端美織



新**大歳地区子ども会 会員募集！**

大歳地区子ども会では活動体験から得る「楽しみ、喜び、幸せ」を目標に、来年度の新規会員と事業を募集しています。

たくさんのおともたちとのふれあい、出会いを楽しみにしています。

対象年齢：新小学1年生～新小学6年生（大歳地区在住の方）

対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

会費：年間800円（安全会費、育成会費含む）

申し込み：大歳地域交流センター

※センター備え付けの用紙に記入し、年会費とともに
ご提出ください。

お問い合わせ 田中 090-5699-5608

**新****大歳地区子ども会 ジュニアリーダー募集！**

大歳地区子ども会ジュニアリーダーです。コロナ禍でなかなか活動が叶わなかった令和2年ですが、新しい希望とともにあなたが持っている情熱や原石を光らせていきませんか？

数多の光があなたのまなざしを待っています。

募集対象：新中学1年生～新高校3年生

活動内容：大歳地区子ども会のイベント企画
運営、進行

（リーダーポロシャツを着用します。）

お問い合わせ 田中 090-5699-5608



昨年の「みんな元気！ラジオ体操」の様子
ジュニアリーダー大活躍！でした。

ふれあい給食中止のお知らせ

大歳地区社会福祉協議会では75歳以上のお一人住まいの希望者にお配りする「ふれあい給食サービス」を行っていますが、今年度の配布につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**中止**いたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

大歳地区社会福祉協議会 事務局
（大歳地域交流センター内）
☎ 083-920-1700

交通事故に注意を！

交流センター前の石州街道は、道幅がせまい割に交通量が多く、子どもたちの登下校時には大変混雑します。

お車での通行やセンターへの出入りの際は交通事故に十分注意してください。





はつらっクラブからのお知らせ

「大人の居場所」

どなたでも参加自由ですよ～

色々な遊びで脳を活性化しましょう！

日時：2月20日（土）

13時30分～15時

場所：大歳地域交流センター講堂

内容：山口弁ラジオ体操、あやとり

けん玉、お手玉

脳トレクイズ

間違いさがし

参加料：100円（持参物なし）

問い合わせ：はつらっクラブ

大窪（TEL080-2904-8193）



太陽クラブ2月の活動

🌞 楽しいひなまつり 🌞

未就園児の親子ならだれても参加できる子育てサークルです。ぜひ来てね！

日時：2月24日（水）10時～13時

内容：ひなまつりの工作

場所：大歳地域交流センター2階和室

参加料：無料

持ち物：はさみ（大人用）、飲み物

お弁当（食べる方のみ）

対象：未就園児の親子10組程度

申し込み開始：2月3日（水）10時

申し込み締切：2月10日（水）

申し込み先：竹中（090-7136-8305）

ブックスタート体験会のお知らせ

山口市では、絵本に関心を持ち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈し、絵本を通して親子の絆を強めることができる「ブックスタート体験会」を開催しています。ぜひご参加ください。

日時 2月19日（金）①10時～12時 ②14時～16時

場所 大歳地域交流センター 和室

対象 令和2年6月1日から令和2年9月30日の間に生まれた乳児とその保護者

※受付は随時行います。所要時間は15分程度です。

※対象者にはハガキでご案内いたします。

☆お問い合わせは山口市中央図書館（TEL083-901-1040）

☆コロナウィルス感染状況等により中止になる場合があります。



配布本の一つ「くだもの」
エンドレスで読まれます。



【大歳地区

2月

の行事予定]



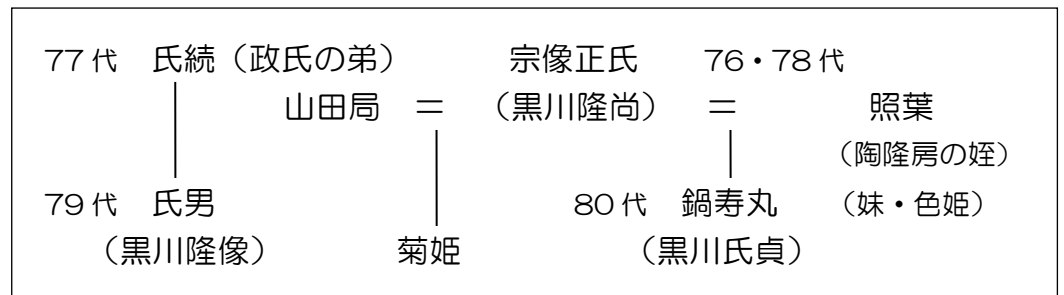
- 1日（月）燃やせないごみの日
- 2日（火）市民税申告相談（9:30～16:00）
- 5日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）
- 12日（金）金属・小型家電製品の日
- 15日（月）古紙ペットボトル分別収集（大歳①）
- 17日（水）びん・缶の日
- 19日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

- 19日（金）ブックスタート体験会（10:00～・14:00～）
- 19日（金）パソコン相談（10:00～12:00）
- 20日（土）大人の居場所（13:30～15:00）
- 24日（水）太陽クラブ（10:00～13:00）
- 25日（木）古紙ペットボトル分別収集（大歳②）
- ※木曜日はプラ容器包装分別収集（11日のぞく）



黒川隆尚 II ～大内義隆と黒川隆尚～

吉敷郡黒川郷に赴任した宗像正氏は、大内31代当主義隆の名前をもらって、黒川隆^{たかひさ}尚と改め、「黒川殿」と呼ばれます。山口に赴任後も黒川隆尚は、大内義隆の命により各地を転戦します。豊後国^{ぶんごのくに}の大友義鑑^{きょうろく}が、享禄5・天文元（1532）年に筑前国^{ちくぜんのくに}に侵攻したとき、大内義隆は陶興房を出陣させますが、その時に黒川隆尚は陶興房に従い、筑前国の立花城攻めに参加します。この筑前国に帰国中に争いがおきます。大内30代当主義興の「裁判」によっておさまっていた黒川隆尚と弟の宗像氏統（77代宮司）の宗像大社の宮司職をめぐる争いが起こり、再度、黒川隆尚は宮司職（78代）に復帰^{（註1）}して、筑前国にとどまります。そして、その後、陶興房が肥前・筑前国を平定した天文5（1536）年に、今度は、宗像氏統の子の宗像氏男（79代）に宮司職をゆずり、^{（註2）}山口に戻ります。^{（註3）}山口に戻った黒川隆尚は、天文10（1541）年1月に安芸国^{あきのくに}の戦いにも加わります。大内義隆に宮司職を外されていた友田興藤が、安芸国厳島社神主職の復帰をめざして、村上水軍をつかって厳島を占領します。この時、黒川隆尚は、大内氏警固衆を指揮して村上水軍を破り、厳島を奪還します。そして、戦後処理など、大内氏の下で重要な役割をはたしています。こうして、黒川隆尚は山口に帰国後も大内義隆に従い、軍功をあげていき、天文13（1544）年1月に大内義隆の推挙で従五位下に叙せられ、多々良隆尚（官職は刑部小輔^{きょうぶしょうすけ}）となり、大内一族とされています。翌年の天文14（1545）年に、黒川隆尚に照葉^{（註4）}との間に鍋寿丸が生まれ、2年後に色姫が誕生します。そして、色姫が生まれた天文16（1547）年に、黒川隆尚は照葉と鍋寿丸、色姫を残し、宗像に帰り、その年に亡くなります。^{（註5）}死の直前に、隆尚は宗像氏男と実子の鍋寿丸にそれぞれ「知行」を与え、また大内義隆に奉公するように申しつけたと云われます。その後、天文20（1551）年に9月1日に、家臣の陶隆房は大内義隆に謀反を起こします。4月ごろ、反乱を予見する措置なのか、大内義隆は、宗像大社の宮司職を、宗像宗繁^{（註6）}に任じ、宗像氏男を黒川隆尚の名跡を継がせて、黒川隆^{たかひさ}尚と名乗らせ、8月に山口に赴任させます。謀反に、黒川隆尚は陶隆房に誘われますが、これを断っています。大内義隆が館^{やかた}から逃れていた山口、滝町の法泉寺を捨て、逃亡先の長門、深川の大寧寺で自害した時に、黒川隆尚はこれに殉じています。謀反をおこした陶隆房は、9月12日には、7歳の黒川鍋寿丸を宗像氏貞^{うじさだ}と改め、宗像に入国させて、当主であることを宣言させます。強い異論が出る中、反対派を抑え、宗像大社の宮司（80代）を継がせます。（大歳史談会、文責；白上茂樹）



黒川隆尚周辺の系図 数字は宗像大社宮司在任代数 （註1）社役分の復帰と思われるが、争いは武力衝突が伴うほどの内紛がおきたといわれる。（註2）氏男に家督を譲る際、今度は、義隆の仰せにより「社役武役」が「統一」されたとある。（註3）

岩富、最明寺墓地の黒川隆像公供養墓 再度、山口に戻った後の天文8（1539）年に、黒川隆尚は東大寺に16貫800文の税を納めている。（註4）照葉は陶隆房の姪 国許には正妻の山田局と長女菊姫がいる。（註5）隆尚は、宗像の鐘崎の浦へ葬られたとある。（お寺は宗像市上八の承福寺）死亡時期は天文20（1551）年説もある。（註6）宗像大社の分家。人物、受けた宮司職の内容とも不詳。参考文献、「中世筑前国宗像氏と宗像社」・「戦国時代の筑前国宗像氏」桑田和明著、「大内氏実録」近藤清石著、「大内義興」・「大内義隆」藤井崇著